

令和5年度学校経営計画

教育基本方針

日本国憲法、教育基本法・学校教育法及び各種法令、学習指導要領等の基本理念に基づき、長崎県・諫早市の教育方針に則り、地域（家庭）の実態や特性を生かし、一人一人の子どもに人間として必要な基礎・基本の確実な定着を図り、心豊かでたくましく「生き抜く力」の基盤を身に付けた「郷土の次世代を担う主体的な子ども」の育成を目指す。

全職員は、教育者としての使命と責任を常に自覚し、絶えず研修に励み、創意工夫ある教育活動を推進し、一致協力して本校教育目標の具現化に努め、着実な成果を出すことで期待に応える。

学校経営方針

- 1 家庭・地域と連携・協力し、目的・課題・実践を共有する「地域に開かれた学校」
- 2 職責を自覚し、指導力と人間性を磨き、謙虚に貪欲に「学び続ける学校」
- 3 保護者や地域の期待と信用に応え、使命と責任を着実に果たす「信頼される学校」

本校の教育目標

創造性に富み、人間性豊かで、心身ともにたくましい児童の育成

目指す児童像

やさしく [徳] 自分も人も大切にできる子	かしこく [知] 自分で考え、 自分から行動できる子	たくましく [体] 心と体を育て、 チャレンジできる子
--------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

目指す学校・教職員像

- 1 SCHOOL 全ての子どもを、全ての教職員で見守る
 - (1) 職責を自覚し、指導力と人間性を磨き、謙虚に貪欲に常に「学び続ける学校」である。
 - (2) 保護者や地域の期待と信用に応え、使命と責任を着実に果たす「信頼される学校」である。
- 2 STYLE 子どもを理解し、子どもから学ぶ
 - (1) 子どもと共に考え、共に歩み、全ての子どもに「学びの力」を身に付けさせる。
 - (2) 子どもの悲しみや苦しみが分かる「共感の姿勢」で常に寄り添う。
- 3 SKILL 「考える」ことから「力を引き出す」ことへの変換
 - (1) 子どもへの愛情と教育への情熱・使命感をもち、指導力を磨き続ける教職員である。
 - (2) 認め、褒め、励ますことで「支持的風土」を醸成し「向上的変容（成長）」を保障する。

『服務規律』

教職を目指した「初心」「原点」を再確認しながら教育公務員としての在り方を認識する。

『体罰・不祥事根絶』

毅然とした指導を行いながらも体罰は決して行わず綱紀の保持に努め、不祥事を根絶する。

『働き方改革』

働き方を見直し、教職員が職能を磨くことで自身の人間性や創造性を高め、教育の質を高める。

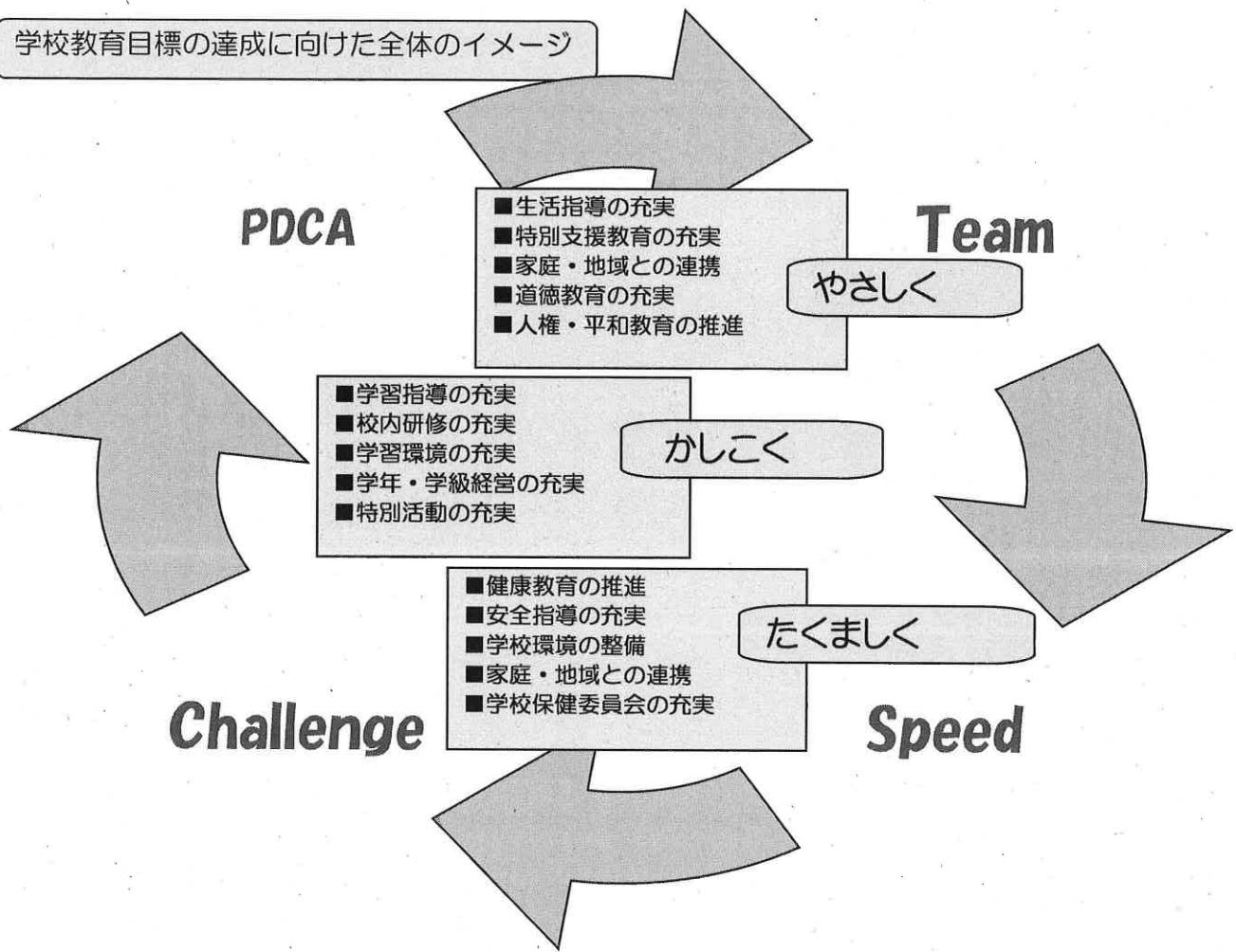
『新たな人事評価制度』

教職員の能力及び業績を客観的かつ公正に評価することにより、人材育成を図り、学校組織の活性化に資するとともに、人事管理の基礎とする。

『やさしく』 子どもの育成のための重点目標と具体的取組	
(1) 生活指導の充実	
① いじめ問題の根絶	生活アンケート、生活の月別目標、情報モラル・マナーに関する指導、生徒指導連絡会、教育相談、個人面談、関係機関連携、家庭学習のきまり
② 学習規律の徹底	
③ 生活のきまりの徹底	
④ 地域との連携	
(2) 特別支援教育の充実	
① 関係委員会の充実	校内支援委員会、就学指導委員会、ケース会議、生徒指導連絡会、教育相談、個人面談、関係機関連携、実態把握表
② アセスメントの充実	
③ 教室環境整備	
(3) 家庭・地域との連携	
① 学校・学年・学級・保健・給食だよりの活用	たより発行日(月1回)、HP更新確認日(月2回)、育友会企画会・運営委員会・懇談会の開催、安心メール加入率100%、HPアクセス数啓発、学校支援会議、民児協との連携、学校評価
② HP・安心メールの活用	
③ 地域教育力の活用	
(4) 道徳教育の充実	
① 教科授業の充実	生命尊重を基盤とした指導の徹底、気持ちのよいあいさつと言葉づかい「あいさつはいつでも どこでも だれにでも 自分から 笑顔で」、心をこめた清掃活動、栽培活動、米作り、歳末募金等のボランティア
② 礼節の育成	
③ ボランティア活動の奨励	
④ 黙動清掃の実行	
⑤ 一校一徳運動の推進	
⑥ 特色ある学校づくりの推進	
(5) 人権・平和教育の推進	
① 言語環境の充実	掲示教育、各教科、平和集会、人権集会、講演会・GT 招聘
② 集会活動の充実	
『かしこく』 子どもの育成のための重点目標と具体的取組	
(1) 学習指導の充実	
① 基礎基本の徹底	学級毎の目標数値の設定、学年交換授業(専科的)、個別指導の充実、諸学力検査結果の活用、個人面談、ICT 支援員の活用、タブレット・デジタル教材の活用
② めあてとまとめの位置づけ	
③ 指導に生かす評価の工夫	
④ ICT 機器の積極的な活用	
⑤ GIGA スクール構想の推進	
(2) 校内研修の充実	
① 基礎基本の充実	全員授業実践、多様な学習形態(全体・小集団・ペア)、ワークシートの工夫、外国語・プログラミング教育研修、メンター研修、タブレット・デジタル教材の活用
② 表現力を高める手立ての工夫	
③ 現職教育の充実	
④ 若手教員の育成	
(3) 学習環境の充実	
① 成長につながる掲示教育	年間掲示計画(季節を加味して)、図書委員会やボランティア・学校司書による図書室美化、ボランティアによる読み聞かせ
② 励ましコメントの記入	
③ 読書指導の充実	

(4) 学年(学級)経営の充実	
① 学年(学級)だよりの発行	たより発行日(月1回)、HP更新確認日(月1回)、日課への位置づけ、業績評価・能力評価の活用
② 低・中・高学年部会の設定	
③ 企画・ケース会の充実	
(5) 特別活動の充実	
① 体験的・問題解決的学習への取組	委員会活動、「あいさつはいつでも どこでも だれにでも 自分から 笑顔で」、栽培活動、米作り
② 教育計画の整備	
③ 地域ボランティアの活用	
『たくましく』 子どもの育成のための重点目標と具体的取組	
(1) 健康教育の推進	
① 体育学習の充実	フィットネスチャレンジ、新型コロナウイルス等感染症の対策、メディアチャレンジ、体位測定後の保健指導、フッ化物洗口、歯磨きタイム、給食点検表、アレルギーチェック体制
② 病気・けが予防、口腔衛生	
③ 基本的な生活習慣の定着	
④ 給食指導の充実	
(2) 安全指導の充実	
① 危機管理マニュアルの整備	生活アンケート、生活の月別目標、安全点検(月1回・長期休業前後)、生徒指導連絡会、生活委員会によるチェック、年3回(火災・地震・不審者)、風水害時の登下校連絡体制整備、
② 施設・設備の安全点検	
③ 生活のきまりの徹底	
④ 避難訓練の充実	
(3) 学校環境の充実	
① 清掃指導の充実	月ごとの掲示計画、清掃、栽培活動、米作り、労働安全衛生管理委員会を活用した改善への取組
② 栽培活動の推進	
③ 掲示コーナーの整備	
④ 労働安全衛生委員会の推進	
(4) 家庭・地域との連携	
① 学校・学年・学級・保健・給食だよりの活用	発行日指定(月1回)、育友会企画会・運営委員会・懇談会の充実、安心メール加入100%、HPアクセス数啓発、関係機関との連携、学校支援会議、民児協との連携
② HP・安心メールの活用	
③ 不登校解消対策	
④ 地域教育力の活用	
(5) 学校保健委員会の充実	
① 育友会専門部との連携	家庭学習のすすめ、メディア研修、
② 保護者啓発のための講演会等	

学校教育目標の達成に向けた全体のイメージ



プロ集団としての使命感と心構えのキーワード

協力

探究心

信頼

支持的風土

法令遵守

連携

学習規律

不祥事根絶

服務規律

体罰根絶